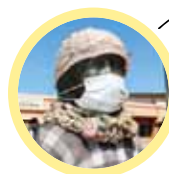




「なっちゃんの家」って？

0～18歳の子どもや保護者が誰でも参加できて、互いに楽しく交流できる場所が「なっちゃんの家」です。毎月第4日曜の午前10時～午後2時に、武蔵児童館（国東市隣保館）で開催しています。

「なっちゃんの家」の名称は、武蔵児童館前に設置されている少女像「なっちゃん」から。お友達の家に遊びに行くような、気楽な気持ちでお越しください。



なっちゃん像は武蔵町民の友好の象徴です。「仲良し」と「菜の花」が名前の由来。



国東市子育て応援拠点事業

「なっちゃんの家」は、市福祉課の「国東市子育て応援拠点事業」に基づいて行われています。この事業は、市内の子どもや保護者が交流できる居場所をつくることで、子どもの健全な育成や子育て環境の充実を図るものです。

本事業の運営者を募集したところ、社会福祉法人和順会（武蔵町糸原）の応募があり、事業を委託することになりました。昨年の10月より、同法人が「なっちゃんの家」の愛称で事業を行っています。



特集

みんなおいでよ！なっちゃんの家



イメージキャラクター
「なっちゃん」

子育ての
相談もできる

第4日曜は「なっちゃんの家」に遊びに行こう

武蔵児童館で行われている「なっちゃんの家」をご存じですか。「なっちゃんの家」では、地域の方々が運営スタッフとなり、毎回工夫を凝らしたイベントが開かれています。この取り組みは、子どもの健全な育成と子育て環境の充実を目的として、昨年の10月に開始。毎回150～200人の来場者でにぎわっています。

今回の特集では「なっちゃんの家」の関係者の思いや、参加者の声をご紹介します。みんなが安心して交流できる子育て応援拠点「なっちゃんの家」に、遊びに行ってみませんか。



駄菓子屋



工作・実験



絵本の読み聞かせ



お弁当の配布(限定50食)



けん玉遊び



塗り絵

※駄菓子屋以外はすべて無料です。

「なっちゃんの家」では、絵本の読み聞かせ、塗り絵、工作・実験、映画上映、演奏会、駄菓子屋など、さまざまなイベントを行っています。また、お菓子・お弁当の無料配布や、子育て相談コーナーもあります。

「なっちゃんの家」は
楽しいイベントが
いっぱい

CONTENTS 目次

- 2 特集 みんなおいでよ！なっちゃんの家
- 8 市からのお知らせ
- 12 くにさき情報ナビ
- 16 健康 週一元気アップ教室／私の達者な秘訣！／くにさき国保だより
- 17 子育て 子育てカレンダー／私の宝物／ひだまり
- 18 相談 休日当番医／休日歯科当番医
- 19 市長日記／市政コラム

- 20 ところをつなぐ 人権シリーズ／教育の里あらかると
- 21 図書館つうしん
- 22 まちの話題TOPICS
- 24 国東小大運動会
- 26 お誕生おめでとう／お悔やみ申し上げます／ひとのうごき／表紙のはなし
- 27 国東あん人こん人／宇宙港のまち くにさき